

# 令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	94	学校名	仙台市立黒松小学校	校長名	高橋 美奈子
------	----	-----	-----------	-----	--------



1 取組のタイトル, テーマ  
「環境問題 今自分たちにできることは何か」

## 2 取組の紹介

### ①国がなくなる？キリバス共和国と地球温暖化

ケンタロ・オノさんから、キリバスという美しい海がある国が、地球温暖化や気候変動により海底に沈んでしまうかもしれないという話を聞きました。



### ②清掃工場・資源化センター見学

校外学習で松森清掃工場・資源化センターを見学しました。



### ③環境出前授業 買い物ゲーム

買い物ゲームを通して、ごみ処理全てにお金がかかっていることを学びました。

## 3 取組の成果 (児童生徒の変容)

### ①国がなくなる？キリバス共和国と地球温暖化

一人一人の行動によって必ず未来は変えられると聞き、環境問題は遠い国で起きている出来事としてだけではなく、自分にも関係することとしてとらえ、自分たちに今できることを実行していきたいという思いを持つ児童がたくさんいました。

### ②清掃工場・資源化センター

自分たちが捨てているゴミがたくさんあり、そのごみを処理するためにたくさんのお金をかけ、多くの二酸化炭素が排出されていることを知り、できるだけごみを少なくしたり、きちんと分別したりすることが大切だと学ぶことができた。

### ③環境出前授業

使われている入れ物やトレーなどがリサイクルできるものかどうか、必要以上にごみが多く出る包装ではないかななどをグループで話し合いながら活動し、買うものの値段だけでなく、資源やごみ、リサイクルについて考えながら買い物をしたいと意欲を高めていました。